

競技注意事項

1. 本競技会は2019年日本陸上競技連盟規則と本大会申し合わせ事項によって行う。

競技会開始前のトラックでの練習については、次のレーン区分を守り、周囲の動きに十分注意して行うこと。

【1日目 10月26日】

長距離用周回練習：1・2レーン *ジョグはレーン外

直線での短距離練習：ホームストレート6・7・8レーン

直線での短距離練習：バックストレート7・8レーン バトン練習は3・4・5・6レーン

練習後に必ず、マーカー（テープ）をはがすこと。 *バトン練習は初日のみ

【2日目 10月27日】

長距離用周回練習：1・2レーン *ジョグはレーン外

短距離練習はホームストレート3・4レーン、バックストレート7・8レーン

ハードル練習は2日目のみとする。100mHは5・6レーン、110mHは7・8レーンとする。練習では余裕をもって長めに走り、戻りには十分に安全確認をすること。

400mHの練習：女子は3・4レーン 男子は5・6レーン、

★朝のトラック練習は両日も8：30までとする

★ホーム側の幅・三段ピット、助走路内でのスプリント練習は厳禁とする。

2. 招集（コール）について

(1) 招集場所 メインスタンド下室内練習場内に設ける。

(2) 招集は競技開始時刻前の下記時刻で行う。

招集時間	トラック	跳 躍	投 て き	棒 高 跳
開始時刻	30分前	50分前	50分前	90分前
完了時刻	20分前	40分前	40分前	80分前

(3) 競技者は招集開始時刻には招集場所で待機し、競技者係から点呼を受けナンバーカード・腰ナンバーカードとスパイクの確認を受ける。

(4) 2種目を同時刻に兼ねて出場する競技者は、事前に本人が招集所にある「2種目同時出場届」に必要事項を記入し提出すること。その場合に限り代理人の点呼を認める。（2種目同時出場届は招集場で配布）

(5) リレー競技の招集については以下の要領で行う。

①第1組招集完了時刻の1時間前までに競技者係にオーダー用紙を提出する。

②メンバー全員が上記の要領で点呼を受ける。競技が重複している者のみ代理人も可とする。

(6) 欠場する場合は、欠場届を招集開始時刻までに競技者係へ必ず提出すること。

3. ナンバーカードは必ず胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技は胸部または背部だけでよい。

トラック種目では腰ナンバーカードをパンツの右側やや後方に付け、競技終了後は必ず返却すること。

4. 運営方法

①競技は1・2地区別に行う。トラック種目は全てタイム決勝とし、フィールド競技はトップ8を行う。

②学校対校は、各地区男女別学校対校とし、各種目の1位8点、2位7点・・・8位1点とする。

③表彰は、全日程が終わり総合得点の順位発表した直後に表彰式を行い、各地区の男女総合優勝校には優勝盾（持ち回り）を授与し、各総合2位～6位に賞状を授与する。

個人種目及びリレー種目は各地区別各種目3位まで賞状を授与する。各自で玄関ホールに取りに来ること。

④800mは原則として1レーン2名でスタートする。男子5000m・女子3000mはグループスタートとする。

⑤周回遅れとなった者はタスキを肩からかけること。ラスト1周で5000mは18分30秒、3000mは13分30秒をこえる選手は競技を打ち切る。競歩種目においてはラスト1周で男子5000mWでは33分、女子5000mWでは37分をこえる選手は競歩主任が競技を打ち切る。

- ⑥バーの上げ方 走高跳 男子 1.60- 1.65-1.70-1.75-1.80-1.85 以降3cmずつ
 女子 1.25-1.30-1.35-1.40-1.45-1.50 以降3cmずつ
 棒高跳 男子 2.80-3.00-3.20-3.40-3.60-3.80-4.00 以降10cmずつ
 女子 2.10 以降10cmずつ

※走高跳・棒高跳の練習の高さは当日に現地で決定する。

- ⑦これ以外のフィールド種目の測定ラインは当日、審判長が決める。
 ⑧三段跳びにおける踏切版は、男子11m・女子9mとする。
 ⑨投てき競技すべてフィールド内で行う。投てき練習は競技場所に入ってから審判員の指示に従って行うこと。
 ⑩各自が持参した投てき用やりは検査を受けて使用する。(競技開始90分前から60分前までに器具庫前に持参すること)
 ⑪フィールド競技の試技制限時間

単独種目

残っている競技者数	走高跳	棒高跳	その他
4人以上※	1分	1分	1分
2～3人	1分30秒	2分	1分
1人	3分	5分	—
連続試技※※	2分	3分	2分

※4人以上または各競技者の最初の競技

※※走高跳・棒高跳では、残っている競技者が二人以上で、同一の高さの時のみ適用する。

5. その他

- (1) 競技者としてのマナーを守る。本部前は生徒の通行は原則禁止。ゴール後は本部前を通らないこと。また、トラック周囲を通行することは競技の妨げになるので、スタンド通路を通行すること。
 (2) フィールド芝生内への立ち入りは競技役員、補助員のみとする。また観戦・応援はスタンドで行い、トラック周囲には出てこないこと。
 (3) メインスタンドには部旗等を掲げない。テントはメインスタンドおよびバックスタンド中段通路より上で、屋根のない所に設置する。
 (4) 貴重品・私物の管理は各校で責任を持つこと。盗難には十分に注意すること。
 (5) ケガ人が出た場合、本部で応急手当は行いますが、その後は各校顧問で処置して下さい。
 (6) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内で所持または 使用してはいけない。
 (7) ゴミはプログラム記載の指示通りに必ず分別し、各校でペンを持参しゴミ袋に学校名を記入すること、競技終了後に本部でチェックを受けた後、ゴール付近コナに間違いのないように注意して捨てること。競技場内のゴミ箱は使用禁止。
 (8) 競技終了後の清掃、1日目は2地区で、2日目は1地区で行う。参加各校で決めた清掃担当者は競技終了直後に集合すること。
 (9) 駐輪禁止：点字ブロック周辺・正面階段前には自転車を止めないこと。
 (10) 学校受付は両日とも7：30から正面玄関ホールで行う。
 (11) 代表者会議 10月26日(土) 8：40に正面玄関前 各校1名代表者が必ず出席すること。(プログラム持参)